

日本の鬼の交流博物館

# 秋季特別展

鍾馗 しようち

日本の鬼の交流博物館  
〒620-0321  
京都府福知山市大江町佛性寺909  
TEL&FAX 0773-56-1996

# 鬼と疫病

えきびよう

期間

令和2年

10/20(火)



12/20(日)

◀石見神楽酒吞童子面有田神楽団  
石見神楽酒吞童子面▶



# 秋季特別展

日本の鬼の交流博物館

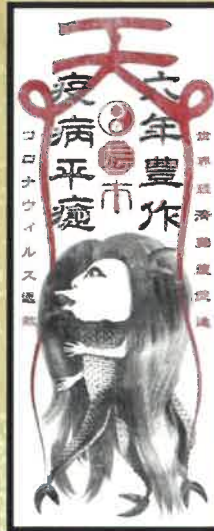
てんねんとろ  
天然痘、結核、コレラ、はしか、インフルエンザ…。  
有史以来、人々は疫病に悩まされ続けてきました。  
顕微鏡のない時代、目に見えない疫病を人々はどのようにとらえ、そしてどのように対処してきたのでしょうか…。  
令和2年度日本の鬼の交流博物館の秋季特別展では、「疫病と鬼」と題し、時に鬼の姿をとってあらわれた疫病に、人々がどう向き合ってきたのかを紹介します。



伊根町峠のワフコ 京都府立丹後郷土資料館所蔵



紙園祭の見送(作:皆川泰蔵)紙園祭ぎやらい所蔵



アマビエお札(作:河野準也)



木彫胡粉彩色穂見面(レプリカ) 木彫胡粉彩色飛出面(レプリカ) 綾傘保存会所蔵



金太郎の土人形

# 鬼と疫病

えきびよう

鬼博秋のワークショップ

## 「オリジナル疫病退散絵を作ろう！」

～色々な画材や道具を使って自分だけのオリジナル疫病退散絵を作ってみよう！～

- 日程** 11月23日(月) 祝日 10:30~12:00
- 講師** 佐藤太清記念美術館職員 新井厚子
- 場所** 鬼文化研究所(日本の鬼の交流博物館館内) **定員** 20名
- 参加費** 1人200円(同伴者は無料) ※但し参加者・同伴者共に入館料が別途必要です。
- 対象年齢** 4歳以上(小学生までは保護者同伴) ※参加者1人につき同伴者は2人まで
- 参加申込** 日本の鬼の交流博物館(TEL:0773-56-1996)へ直接ご連絡ください。
- その他** 汚れてもいい服装でお越しください。  
使用したい画材(水彩絵の具、クレヨン、色鉛筆等)あればご持参ください。



酒呑童子



鰻魃



アマビエ

### 会場案内図



◎駐車場は係員の指示に従ってください。

## 日本の鬼の交流博物館

〒620-0321 京都府福知山市大江町佛性寺909 TEL&FAX: 0773-56-1996

**開館時間** 午前9時~午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

**休館日** 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日

**入館料** 大人 330円/高校生 220円/小中学生 160円  
団体割引あり

### 交通アクセス

自動車

◎京都縦貫自動車道(舞鶴大江IC)より約40分

◎舞鶴若狭自動車道(福知山IC)より約35分

鉄道

◎京都丹後鉄道(大江駅)下車→市バス大江山の家線

[大江山の家)下車、徒歩2分

※市バスは本数がすくないのでお気をつけください。

◎京都丹後鉄道(大江山口内宮駅)下車、徒歩約1時間